

第 66 回広島大学講演会

「がん研究とビッグデータ」

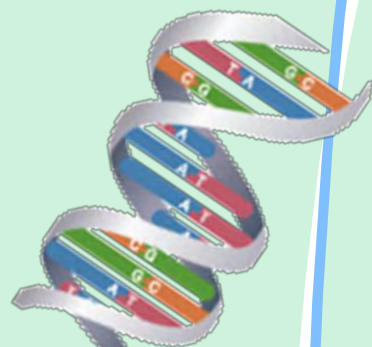
日時：2015 年 10 月 26 日（月）

14:00～15:30

場所：東広島）学士会館レセプションホール

霞）基礎・社会医学棟 セミナー室 2

東千田）東千田総合校舎会議室（S 棟 1F）



遺伝子ネットワーク探索研究の先駆者の宮野教授から世界の最先端の研究についてお話いただきます。

宮野 悟 教授

東京大学 医科学研究科 ヒトゲノム解析センター教授



理学博士。九大理学部教授を経て 1996 年より現職。スパコンを駆使したゲノムデータを解析で個別化ゲノム医療を推進中。文科省新学術領域研究「システム癌新次元」領域代表。HPCI 戦略プログラム分野 1「予測する生命科学・医療および創薬基盤」で京コンピュータを駆使してゲノムをはじめとする大規模生命ビッグデータ解析を実施中。2014 年よりヒトゲノム解析センター長。Board of Directors of the International Society for Computational Biology (ISCB)、日本バイオインフォマティクス学会会長などを歴任。1994 年 IBM 科学賞（コンピュータサイエンス分野）、2013 Fellow of ISCB。

* この講演会は 5 研究科共同セミナーの単位として認められます。

【問い合わせ先】

教育・国際室 岡本

電話：082-424-6150